

健康経営推進に係る主な取り組み内容について

株式会社インターメスティック

●取り組み内容① メンタルヘルスケア

当社は、従業員のより良い心の健康づくりを目指し、メンタルヘルスケアの取り組み強化が健康経営上の課題として認識しております。社員 1 人 1 人が健康的・継続的に働くことができるよう、メンタルヘルス不調による休職の低減を目指しています。

その実現のため、当社では産業医による復職時の面談（実施率(※)100%）に注力し、個々人の症状や原因に合わせて適切な復職プログラムを組むことにより、再休職となるケースの低減に努めております。

また、ストレスチェック（受験率 81.5%）を実施しており、高ストレス者へは本人の希望に応じて面談を実施し、健康管理アプリの提供によるヘルスケアリテラシー向上などにも取り組んでいます

(※)一度休職となり、回復後に復職を希望する社員への産業医による復職面談の実施率

●取り組み内容② 長時間労働対策

継続的な長時間労働は、生産性の低下やメンタルヘルス不調の主要因となり得るため、長時間労働を発生させない職場作りがパフォーマンス向上にとっての課題です。長時間労働を発生させずに労働生産性を向上させることを目指しています。

その実現のため、当社では、月次で労働時間データを上長に共有し、労働時間のコントロールを促しています。

また、人事部において、労働時間のモニタリングを随時行い、長時間労働に該当する可能性のある社員について、本人だけでなく上司にも労働時間の調整を行うように働きかけ、長時間労働防止への取り組みを行っています。

●取り組み内容③ 安全衛生対策

月に 1 度の安全衛生委員会には、従業員代表も参加しており、実際の現場で起こった労災の事例を踏まえてディスカッションを行い、健康経営施策に活かしています。

●取り組み④ 女性の健康課題

当社では多くの女性従業員が勤務しており、女性特有の疾病防止も重要課題です。

その対策として、健康管理アプリにて疾病防止に関する動画の視聴を奨励しており、意識向上による防止に努めています。